埼玉医科大学総合医療センターにて過去に心臓手術もしくは大血管手術を受けられた
高安動脈炎、巨細胞性動脈炎の患者さん、ご家族様へ

2025 年 4 月 14 日

当センターでは以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、この研究の対象者、ご家族様の方でご質問がある場合や、この研究にご家族の情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2008 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日の期間に当センターで心臓手術もしくは大血管手術を受けられた高安動脈炎、巨細胞性動脈炎の患者さん、ご家族様

【研究課題名】大型血管炎の外科治療および周術期管理に関するレジストリ研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター　血管生理学部　部長　中岡良和
埼玉医科大学総合医療センター　血管外科　准教授　橋本拓弥

【研究の目的】高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の患者さんが手術前後でどのような治療を受けておられたのか、また術後どのような経過を辿っておられるのかを調べ、手術の合併症と関連する因子を見つけることで、将来同じ病気で手術を受けられる患者さんにより良い治療を提供することを目的としております。

【利用する診療情報】（情報）基本情報（生年月、性別、診断名、診断日時、身長、体重、BMI、HLA、理学的所見、画像所見、合併症）、術前評価（血液検査所見、画像評価、罹患血管、心臓超音波検査）、手術情報（手術内容、使用した器具、手術前後の内科的治療内容、病理所見）、術後退院するまでの経過（人工呼吸器離脱までの期間、合併症、死亡）、退院してからの経過（ステントおよびバイパス血管の開存状態およびその際の内科的治療内容、吻合部仮性瘤の発生およびその治療内容、死亡、血管炎の再燃）

【情報の管理責任者】国立循環器病研究センター 理事長

【研究期間】研究許可日より2027 年3月31 日まで（予定）

【共同研究機関】東北大学（石井智徳）、岡山大学（内田治仁）、東京医科歯科大学（杉原毅彦、前嶋康浩）、九州大学（新納宏昭）、京都大学（吉藤元）、川崎医科大学（渡部芳子）、東京大学（赤澤宏）、愛媛大学（石崎淳）、横浜市立大学（伊藤秀一）、あいち小児保険医療総合センター（岩田直美）、東京医科大学（岩橋徹）、東京女子医科大学（宮前多佳子、根田直子）、国際医療福祉大学（重松邦弘）、名古屋大学（清水優樹）、聖マリアンナ医科大学（永渕裕子）、埼玉医科大学（橋本拓弥）

【個人情報の取り扱い】お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、匿名化した上で使用いたします。研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理委員会での審議を経て、病院長の許可を受けて実施されます。

【問合せ先】　埼玉医科大学総合医療センター　血管外科　准教授　橋本拓弥
〒350−8550　埼玉県川越市鴨田 1981
電話　049-228-3462(直通)（平日 9 時～17 時）